



# 新潟教育会報

公益財団法人 新潟教育会

(新潟教育会館内)

第102号

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町590番地3号

令和5年6月15日発行

TEL・FAX:025-222-2971

E-mail: jimukyoukai.jp

## 先輩教師の志や実践に学ぶ研修に取り組む先生方



代表理事  
吉田 隆

## 志を繋ぐ

「先生がそこまでだと思ったら、子どももそこまで終わるんだよ（先輩教師からの言葉）」

「理想を叶えるぞ。未来の生徒たち待っててね。（挫折を乗り越えて、ついに教壇に立った新任教師の言葉）」

これは「#教師のバトン」に投稿された一文です。文科省が「令和の日本型学校教育」の構築を目的に立ち上げた

「#教師のバトン」は、教育現場の過酷な現状を訴える投稿で「炎上」したことが話題になりました。しかし、中には、上記のような前向きな意見や使命感に燃える教師の言葉もあったのです。

半世紀以上前、「日本型学校教育」の土台を築いてきた先達の中には、生活に困窮する教え子の弁当を密かに用意する教師、思想統制の強い時代に「生活綴り方」を通して子どもの自由な表現を保障した教師など、子どもたち一人一人の全人的な発達・成長を願い、向き合い続ける姿がありました。

平成の後期から企業のマネジメント理論の導入や「働き方改革」の推進など、学校現場においても数値化・効率化が求められています。人材確保の視点からも、これからの時代の学校運営に必要不可欠な要素です。しかし、数値化も効率化も、それ自体が目的ではありません。「子どもの資質・能力の向上」や「人格形成」といった教育の最上位目的の達成には、前述の先輩教師の言葉や先達の実践のように、時に非効率であろうとも愚直に子どもと向き合い続けることが必要です。その教師の志こそが「日本型学校教育」の神髄であると考えます。「令和の日本型学校教育」は、日本の教師の志を継承しながら、ICTをツールとして活用するとともに、個性や多様性を一層重視した教育へと進化していくことが求められています。

新潟教育会は設立51年目を迎えました。今後も教育助成・教育相談・教育研究などを通して、「令和の日本型学校教育」の構築並びに、本県教育の進展に力を尽くします。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

# 令和5年度の事業計画

事業を2年サイクルで見直しました！！

設立50周年を改革の時期と捉え、次の2点から事業の見直しを図りました。

- 1 教職員・退職された皆様、県民の皆様が負担なく、進んで参加してみたいと思える事業にしていく。
- 2 厳しくなっている財政面の中でも、持続可能な事業に改善する。

## 1 研修講座

### (1) 教師力アップ講座

最新の教育課題への対応理論と指導方法を学び、教師力を磨く講座です。

- ・期日：7月22日(土) ・会場：新潟教育会館
- ・内容：「子どもや保護者との良好な関係を築く」

講師 古田島 真樹 様 ファシリテーター 中島 崇 様

※午前：子どもとのかかわり方、午後：保護者とのかかわり方、教師の心づくりに  
ついて、理論と演習を通して学びます。



### (2) 第48回 教育相談研修会

子どもの問題行動を解決し、解消するための信頼関係の確立や児童生徒理解の力量を高めるための研修会です。

- ・期日：8月7日(月：1日)・8日(火：午前)の1日半の日程で開催
- ・会場：新潟ゆいぽーと（新潟市芸術創造村・国際青少年センター）

## 2 第25回教美展（新潟教育会美術展）

▶▶▶▶▶ ※隔年で実施することになりました。

新潟県民会館にて隔年で開催します。今年度は開催する年です。

力作の作品展示にご期待ください！！

- ・日時：10月3日(火)～9日(月) 9：30～17：00（9日は15：00まで）
- ・会場：新潟県民会館 ギャラリーA

## 3 特別支援教育への助成

特別支援教育で成果を上げている学校に5万円の助成を行います。また、その成果を広く知っていただくために、助成校の取組を会報等で広く紹介します。

## 4 教育アドバイザーの派遣

要請に応じて、豊かな経験と知識、技能をもつ教育アドバイザーを教職員や保護者等の研修活動に派遣します。謝礼(1回分)を新潟教育会が負担します。団体研修、個人研修でも派遣は可能です。子育て出前講座やリモートによる研修にも対応します。

## 5 教育スペシャリスト育成事業

New

※詳しくは、右のページをご覧ください。

教職員の研究意欲と資質・指導力の向上を目指して、今年度よりスタートする新規事業です。応募者には、2年間に渡り実践と研究に取り組んでもらい、成果を「研究論文」にまとめてもらいます。審査を経て、研究活動費の助成や研究助成金の贈呈をします。

## 6 教育会館施設・設備の利用促進と資料室の整備

研修や教育・文化活動のための教育会館施設・設備の利用促進に努めます。Wi-Fi環境が整っていますので、リモート研修等のホスト会場としても利用可能です。

また、資料室の書籍やデータを整理し、データベース化も進めています。

## 7 教育会・研究所活動に関する情報の発信

『新潟教育会要覧』『新潟教育会報』『新潟教育研究所報』『新潟教育会ホームページ』等により、最新の情報をお届けします。

▶▶▶▶▶ ※「夏季大学」は、隔年で実施します。(令和6年度 長岡市で開催予定)

# 上半期事業&新規事業 PR

上半期で注目の事業は、  
7・8月に開催する2事業と新規事業です！！

たくさんの方の  
参加と応募をお待ちしています。

## 1 教師力アップ講座

小・中学校において、特別な支援が必要と考えられる児童生徒が増えています。このような子どもたちにかかわる基本は、「話を聴く」ことです。話を聴き、関係を築くことにより、具体的な支援をすることができます。また、保護者との良好な関係の構築も教員にとって重要なことです。

このような教員の日々の仕事に、ストレスを感じることも多いと思います。今年度は、そのような時の対処法や日々のメンタルの整え方についても学ぶことができます。

今年度は、午前・午後の一日を通した講座とし、理論と演習を通して、深く学ぶことができるように講座の持ち方を工夫しました。



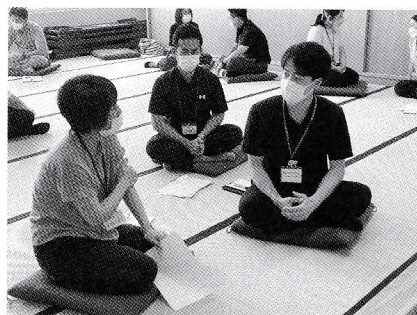
## 2 教育相談研修会

大きな変化を余儀なくされる学校現場では、改めて、人の話を聴くことが大切にされています。

教員は、日々気がかりな子どもへの対応に悩んだり、保護者への教育相談をしたりしています。「教育相談研修会」は、児童生徒・保護者との関係づくりに必要とされる力量を高め、さらに教員自身の人間関係力を向上させることに役立つ研修です。実習（体験研修等）を通して、臨床カウンセリングについて一緒に学んでみませんか。

実習単位は、各種資格取得の際に役立ちます。

**教師力アップ講座とセットでの受講をお勧めします！！**



## 3 教育スペシャリスト育成事業

New

教職員の研究意欲と資質・指導力の向上を目指して、従来の「教育研究論文」に代わる2年間に渡る事業です。

実践及び執筆者には、研究内容を審査の上、研究活動費（1万円）を助成します。1年目は実践の年とし、2年目は実践研究を研究論文としてまとめてもらいます。指導者を依頼する際には、「教育アドバイザー派遣」の事業を活用することもできます。

また、論文の審査を経た上で、研究助成金を贈呈します。

（最優秀論文：5万円 優秀論文：3万円 入選論文：1万円）

入選論文は、新潟教育会ホームページ上で公開し、研究の成果を広く公開する予定です。

※ 1と2の案内チラシがお手元に届いていると思います。ぜひ、ご覧になり、参加申込みを検討してください。きっと有益な研修になることでしょう。（3については後日配布）

# お知らせ

富田 徹先生 原案作成の会館正面のレリーフが、設置されてから40年以上経ち、長年風雨にさらされたため傷みが目立つようになりました。

そのため、設立50周年を機に塗装し直し、リニューアルしました。

設置された当初のように、黒色が鮮やかに蘇りました。



**澁谷 敏雄 先生 ありがとうございます！！**  
村上市にお住まいの澁谷敏雄先生から、102歳になられた記念に、新潟教育会へ30万円のご寄付をいただきました。

お元気で、書や70歳から始められた日本画などに、日々取り組んでいらっしゃるということです。

約半世紀に渡り教育に携わって来られた澁谷先生の生き方と志は、私たちの指針にしたいと強く感じました。

## 令和5年度 新潟教育会役員

代表理事 吉田 隆  
理事 森 正司  
脇野 哲郎  
熊倉 達也  
村川 孝子  
大橋 伸夫  
監事 鷺津 毅史  
須貝 育子  
前田 綾子

評議員 池野 正晴  
岸本 卓也  
斎川 英子  
荒木 一成  
小野 真  
堀 隆行  
森 弘志  
山際 貴子  
高橋 節子  
小海 信幸  
本多 郁代  
山田 浩之

事務局 逢坂 健太郎  
永井 裕子  
宮川 由美子  
幹事 中原 広司  
白崎 秀典  
大岩 樹生  
畠山 明大



## あ と が き

日常を少しずつ取り戻しているとはいえ、新型ウィルス禍で、これまでの私たちの生活はずいぶん変化しました。新潟教育会でも、設立50周年を節目に検討を重ね、これまでの事業を見直し、新たな方向を探って来ました。設立当初からの志を大切に受け継ぎつつ、今年度からの新たな歩みを進めて行きたいと思えます。